

弘前学院大学社会福祉学部専任教員 2008 年度の研究業績*

*：以下においては、2009年度現在の本学部専任教員が2008年度（2008年4月～2009年3月）に発刊・発表した研究業績（但し、編著書、学術論文、11頭発表のみ）を掲載する。掲載内容は各自の自己申告に基づく。また、掲載の順は五十音順である。

大野拓哉（教授）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. 社会福祉における法と倫理—「倫理綱領」の批判的一考察—	単著	2009年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第9号 1～10頁

小川幸裕（講師）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. 「居場所」での「受容体験」を通じた知的障害者家族のアイデンティティ形成プロセス—子どもの「居場所」作りに参加する知的障害者を抱える母親に着目して—	単著	2009年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第9号
2. 地域活動を通じた参加者の主体形成プロセスに関する仮説的研究～子どもの居場所づくりの活動に着目して～	単著	2009年3月	『北海道地域福祉研究』第12巻 1～10頁
【11頭発表】 1. 中山間地域における『独立型社会福祉士』の現状と課題	単独	2008年7月	北海道地域福祉学会第15回研究大会
2. 「現場」での「ジレンマ体験」を通じた独立型社会福祉士のアイデンティティ形成プロセス—社会福祉士が独立する過程に着目して—	単独	2009年2月	第47回北海道社会福祉学会

葛西久志（准教授：2009年4月に着任）

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. 精神保健福祉士の専門職性を構成する概念	単著	2009年2月	『青森大学・青森短期大学研究紀要』第31巻・第3号 265～301頁

齋藤 繁 (教授)

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. 危機介入におけるコミュニケーション	単著	2009年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第9号 21～27頁
2. 新行動主義理論とB.F.スキナーの行動工学	単著	2009年3月	『社会福祉学研究』第4号（弘前学院大学大学院社会福祉学研究科）55～63頁

野口 伐名 (教授)

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【編著書】 1. 育ち合い保育の創造	共著	2008年9月	監修編共著 北方新社
【学術論文】 1. 津軽の知られざる指導者笹森要蔵の思想と行動—青森県初めての県会議員と第三大区五小区戸長第十五学区取締兼勤の活動を中心に—	単著	2009年3月	『地域学』第七卷（弘前学院大学地域文化総合研究所）65～108頁
2. 神の愛による青森県初めての幼稚園（七）—明治三十八年の私立弘前幼稚園の保育—	単著	2009年3月	『地域学』第七卷（弘前学院大学地域文化総合研究所）115～144頁
3. 陸羯南の教育勅語観Ⅱ	単著	2009年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第9号 28～51頁
4. 地域における子育てメイトの活動Ⅱ—子育て支援を中心に—	単著	2009年3月	『社会福祉学研究』第4号（弘前学院大学大学院社会福祉学研究科）23～40頁

藤岡真之 (講師)

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【口頭発表】 Differences in Consumer Attitudes between Tokyo's Central City and Suburbs	共同	2008年12月	International Sociological Association, Research Committee 21, 2008 Tokyo conference

本郷 亮 (講師)

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】 1. 初期ピグーの慈善論と救貧法改革論	単著	2009年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第9号 65～76頁
【口頭発表】 1. ピグーの政治論	単独	2008年4月	経済学史学会 東北部会 弘前大学にて。 ※『経済学史学会ニュース』（No. 33, 2009年：8～9頁）に報告要旨

松本郁代(准教授)

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】			
1. 福島県における東北更新会	単著	2009年3月	『弘前学院大学社会福祉学部研究紀要』第9号 77～86頁
2. 青森県における東北更新会	単著	2009年3月	『東北社会福祉史研究』第27号 51～58頁
3. 新渡戸稲造とその水脈——慈善事業・社会事業からみた札幌遠友夜学校	単著	2009年3月	『地域学』7巻 47～63頁
【1頭発表】			
1. 新渡戸稲造とその水脈——遠友夜学校を中心として	共同	2008年10月	弘前学院大学地域総合文化研究所講演会

占岡利忠(教授)

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
【学術論文】			
1. 「時は今」助産師支援	単著	2008年5月	News Letter 助産師教育 No. 59
2. 子どもを元気にする運動・スポーツ推進体制の整備(提言)	共著	2008年8月	日本学術会議 健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会
3. 看護職の役割拡大から安全・安心の医療を支える(提言)	共著	2008年8月	日本学術会議 健康・生活科学委員会看護学分科会
4. 健康・スポーツ科学関連分野の学術研究団体における男女共同参画に関する調査研究	共著	2008年8月	日本学術会議 健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会
5. アンチエイジング、ヘルシーエイジングとともにサクセスフルエイジングを2つの例から	共著	2008年10月	アンチエイジング医学—日本抗加齢医学会雑誌 第4巻(5)
6. 長期間のアスタキサンチン摂取がサルコペニアに及ぼす影響	共著	2008年10月	体力科学 第57巻(5)
7. 東北地区会議運営協議会委員への就任に当って	単著	2008年10月	日本学術会議東北地区会議ニュース 第25巻(10)
8. 青年層の喫煙・飲酒実態調査結果報告書	共著	2009年3月	青森県健康福祉部報告書
【1頭発表】			
1. 温熱を負荷した骨格筋のプロテオーム解析	共同	2008年8月	第16回日本運動生理学会大会
2. 長期間の抗酸化食摂取がラット骨格筋タンパク質合成系に及ぼす影響	共同	2008年8月	第16回日本運動生理学会大会
3. 萎縮筋の回復過程における細胞内シグナル伝達系に及ぼす加齢の影響	共同	2008年8月	第16回日本運動生理学会大会
4. 香りと形態の変化によるストレス緩和効果の研究Ⅲ	共同	2008年9月	第10回日本感性工学会大会

著書、学術論文等の名称	単著、共著等の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
5. 健康・スポーツ科学関連学術連合設定記念シンポジウム 本学術連合の社会的役割、健康科学の立場から	単独	2008年9月	日本体育学会第59回大会